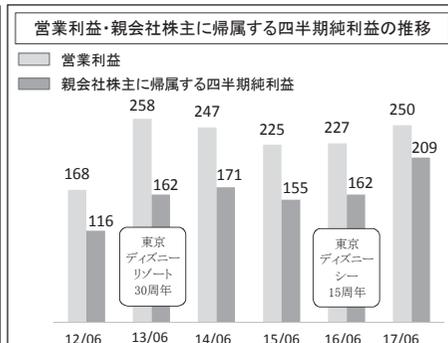
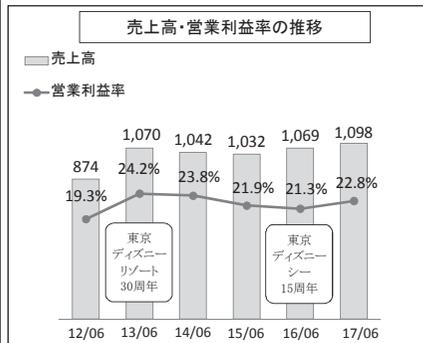


四半期連結損益計算書（第1四半期実績／前年同期）

科 目	前 年 同 期	百分比	当 四 半 期	百分比	増 減 (△印減)	増減比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
I. 売上高	106,978	100.0	109,874	100.0	2,895	2.7
テーマパーク事業	88,403	82.6	90,736	82.6	2,332	2.6
ホテル事業	14,538	13.6	14,933	13.6	394	2.7
その他の事業	4,036	3.8	4,204	3.8	168	4.2
II. 売上原価	68,386	63.9	69,042	62.8	655	1.0
人件費	17,541		18,248		707	
諸経費	43,154		43,066		△87	
減価償却費	7,690		7,727		36	
売上総利益	38,592	36.1	40,831	37.2	2,239	5.8
III. 販売費及び一般管理費	15,798	14.8	15,768	14.4	△30	△0.2
人件費	5,650		5,829		179	
諸経費	8,577		8,519		△57	
減価償却費	1,570		1,419		△151	
営業利益	22,793	21.3	25,063	22.8	2,269	10.0
テーマパーク事業	20,170	18.9	21,617	19.7	1,447	7.2
ホテル事業	2,245	2.1	2,786	2.5	541	24.1
その他の事業 (消去又は全社)	337	0.3	626	0.6	288	85.4
	39	0.0	32	0.0	△7	△18.8
IV. 営業外収益	985	0.9	929	0.8	△55	△5.6
V. 営業外費用	244	0.2	269	0.2	24	10.0
経常利益	23,533	22.0	25,723	23.4	2,189	9.3
税金等調整前四半期純利益	23,533	22.0	25,723	23.4	2,189	9.3
VI. 法人税等	7,238	6.8	4,787	4.3	△2,450	△33.9
四半期純利益	16,295	15.2	20,935	19.1	4,640	28.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,295	15.2	20,935	19.1	4,640	28.5

【参考】第1四半期業績の推移（連結）

(単位:億円)



四半期連結損益計算書（第1四半期実績／前年同期）

【A. 売上高 28億円の増 (2.7%増)】 (単位:百万円)

(1) 売上高の状況

項 目	前 年 同 期	当 四 半 期	増 減	増 減 比	主 な 増 減 要 因
① テーマパーク事業	88,403	90,736	2,332	2.6%	入園者数の増
アトラクション・ショー収入	40,324	42,405	2,081	5.2%	
商品販売収入	31,237	31,136	△101	△0.3%	
飲食販売収入	15,634	15,968	324	2.1%	
その他の収入	1,206	1,235	29	2.4%	
② ホテル事業	14,538	14,933	394	2.7%	東京ディズニーセレブレーションホテルの増
東京ディズニーランドホテル	4,000	3,827	△172	△4.3%	
東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ	4,419	4,316	△102	△2.3%	
ディズニーアンバサダーホテル	3,074	3,117	43	1.4%	
その他	3,044	3,671	626	20.6%	
③ その他の事業	4,036	4,204	168	4.2%	イクスピアリ事業 モレール事業 その他
イクスピアリ事業	2,069	2,134	64	3.1%	
モレール事業	953	997	44	4.6%	
その他	1,013	1,072	59	5.9%	

(2) テーマパーク関連情報

項 目	前 年 同 期 差 異	主 な 増 減 要 因
入園者数	上回った	・新規アトラクション「ニモ&フレンズ・シーライダー」の好調など
ゲスト1人当たり売上高	ほぼ同様	
チケット収入	若干上回った	・前期実施したチケット価格改定の影響による増
商品販売収入	下回った	・東京ディズニーシー15周年関連商品販売終了による減
飲食販売収入	若干下回った	

(3) ホテル関連情報 [前年同期差異]

項 目	東京ディズニーランドホテル	東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ	ディズニーアンバサダーホテル
客室稼働率	下回った	若干下回った	若干下回った
平均客室単価	ほぼ同様	若干上回った	ほぼ同様

【B. 営業利益 22億円の増 (10.0%増)】 (単位:百万円)

項 目	前 年 同 期	当 四 半 期	増 減	主 な 増 減 要 因
④ テーマパーク事業	20,170	21,617	1,447	・売上高の増 ・商品・飲食原価率の減(3億円) ・人件費の増(△7億円) ・準社員諸手当の増など ・諸経費の増(△1億円) ※減価償却費は、ほぼ前年同期並み
⑤ ホテル事業	2,245	2,786	541	・諸経費(東京ディズニーセレブレーションホテルの開発費用など)の減
⑥ その他の事業	337	626	288	・モレール事業の修繕費の減

【C. 親会社株主に帰属する四半期純利益 46億円の増 (28.5%増)】

⑦ 法人税等
・子会社の繰延税金資産計上に伴う減 29億円

【総括】

1. 第1四半期決算の売上高および営業利益について

(1) 対前年同期：売上高、営業利益ともに上回った。

- ・売上高については、ゲスト1人当たり売上高が対前年同期でほぼ同様となった一方、東京ディズニーシーの新規アトラクション「ニモ&フレンズ・シーライダー」の好調などにより、テーマパーク入園者数が前年を上回り、増収となった。
- ・営業利益については、テーマパーク事業の準社員諸手当の増加などがあったものの、テーマパーク事業の増収や商品・飲食原価率の減少、ホテル事業の増益によって、増益となった。

(2) 対業績予想：売上高、営業利益ともに上回った。

- ・ゲスト1人当たり売上高がほぼ予想通りとなったものの、テーマパーク入園者数が予想を上回ったことで、売上高および営業利益が業績予想を上回った。

2. 第1四半期決算の親会社株主に帰属する四半期純利益について

- ・親会社株主に帰属する四半期純利益は、売上高や営業利益が前年、予想ともに上回ったことに加え、子会社の繰延税金資産を計上したことにより、前年同期および業績予想を上回った。

3. 第2四半期連結結果計期間および通期の業績予想について

- ・当四半期は上記のとおり推移したものの、第2四半期以降がテーマパーク入園者数のボリュームゾーンであることなどを踏まえ、現時点では第2四半期連結結果計期間および通期の業績予想を据え置くこととする。

2018年3月期 テマパーク スペシャルイベント・新規アトラクション カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京ディズニーランド	★ 4/4～6/14 ディズニー・イースター			★ 7/11～8/31 ディズニー夏祭り			★ 9/8～10/31 ディズニー・ハロウィーン		★ 11/8～12/25 クリスマス・ファンタジー		★ 1/11～3/19 アナとエルサのフロースンファンタジー	
			☆ 6/15～7/7 ディズニーセタデイズ	7/11 ナイトパレード ◆ 「東京ディズニーランド・エレクトリカルパレード・ドリームライツ」 リニューアル				新規 ◆ 11/8～12/25 新キャスルプロジェクション 「ディズニー・ギフト・オブ・クリスマス」		☆ 1/1～1/5 お正月のプログラム		
東京ディズニーシー	★ 4/4～6/14 ディズニー・イースター			新規 ★ 7/11～8/31 ディズニー・ハイレイツ・サマー			★ 9/8～10/31 ディズニー・ハロウィーン		★ 11/8～12/25 クリスマス・ウィッシュ		新規 ★ 1/11～3/19 ディズニー・ピクサー映画の世界をテーマにした スペシャルイベント（名称未定）	
		5/12 新アトラクション ◆ 「ニモ&フレンズ・シーライダー」 オープン	☆ 6/15～7/7 ディズニーセタデイズ	新規			◆ 7/11～3/19 「ドックサイドステージ」リニューアル 新グリーンティングショー「ステップ・トゥ・シャイン」			☆ 1/1～1/5 お正月のプログラム	新規 ☆ 1/11～3/19 ダッフィーのプログラム（名称未定）	
	新規 ◆ 4/4～8/31 新グリーンティングプログラム 「ステラ・ルーのグリーンティングドライブ」			5/12 アトラクション ◆ 「タートル・トーク」 リニューアル								

★：スペシャルイベント ☆：プログラム ◆：新アトラクション・ショーなど

※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合がございます。

※2017年7月28日時点で公表しているものを記載